

競技予定時間

開場
ウォーミングアップ
スタート練習
公式スタート練習
競技開始

メインプール
アッププール
B面1・2レーン
B面全レーン使用

7:45
7:50～8:45
7:50～競技終了まで
7:50～公式スタート練習まで
8:30～8:45
9:00
18:13

【進行予定】 ※開会式・閉会式は行いません。又、日本新記録樹立者の表彰は行いません。

A面競技				B面競技							
1	女子	200 m	個人メドレー	1組～5組	9:00	2	男子	200 m	個人メドレー	1組～8組	9:00
2	男子	200 m	個人メドレー	9組～11組		← 9～11組はA面へ移動					
3	混合	4×50 m	フリーリレー	1組～3組	9:30	3	混合	4×50 m	フリーリレー	4組～5組	9:30
4	女子	4×50 m	メドレーリレー	1組～4組	9:40	4	男子	4×50 m	メドレーリレー	1組～5組	9:40
5	男子	4×50 m	メドレーリレー	6組～7組		← 6組7組はA面へ移動					
6	女子	100 m	自由形	1組～19組	10:04	7	男子	100 m	自由形	1組～22組	10:04
7	男子	100 m	自由形	23組～26組		← 23組～26組はA面へ移動					
8	女子	100 m	平泳ぎ	1組～11組	10:51	9	男子	100 m	平泳ぎ	1組～13組	10:51
9	男子	100 m	平泳ぎ	14組～16組		← 14組～16組はA面へ移動					
10	女子	100 m	背泳ぎ	1組～10組	11:26	11	男子	100 m	背泳ぎ	1組～8組	11:26
11組はB面へ移動 →						10	女子	100 m	背泳ぎ	11組	
12	女子	100 m	バタフライ	1組～5組	11:52	13	男子	100 m	バタフライ	1組～7組	11:52
13	男子	100 m	バタフライ	8組～10組		← 8組～10組はA面へ移動					
14	女子	25 m	自由形	1組～24組	12:12	15	男子	25 m	自由形	1組～24組	12:12
15	男子	25 m	自由形	25組		← 25組はA面へ移動					
16	女子	25 m	平泳ぎ	1組～12組	12:31	17	男子	25 m	平泳ぎ	1組～13組	12:31
17	男子	25 m	平泳ぎ	14組		← 14組はA面へ移動					
18	女子	25 m	背泳ぎ	1組～13組	12:41	19	男子	25 m	背泳ぎ	1組～10組	12:41
14組～16組はB面へ移動 →						18	女子	25 m	背泳ぎ	14組～16組	
20	女子	25 m	バタフライ	1組～15組	12:54	21	男子	25 m	バタフライ	1組～15組	12:54
22	女子	50 m	自由形	1組～31組	13:06	23	男子	50 m	自由形	1組～36組	13:06
23	男子	50 m	自由形	37組～42組		← 37組～42組はA面へ移動					
24	女子	50 m	平泳ぎ	1組～17組	13:48	25	男子	50 m	平泳ぎ	1組～20組	13:48
25	男子	50 m	平泳ぎ	21組～24組		← 21組～24組はA面へ移動					
26	女子	50 m	背泳ぎ	1組～14組	14:16	27	男子	50 m	背泳ぎ	1組～11組	14:16
15組～17組はB面へ移動 →						26	女子	50 m	背泳ぎ	15組～17組	
28	女子	50 m	バタフライ	1組～10組	14:36	29	男子	50 m	バタフライ	1組～12組	14:36
29	男子	50 m	バタフライ	13組～15組		← 13組～15組はA面へ移動					
表彰						表彰					
30	混合	4×50 m	メドレーリレー	1組～3組	14:57	30	混合	4×50 m	メドレーリレー	4組～6組	14:57
31	女子	4×50 m	フリーリレー	1組～5組	15:09	32	男子	4×50 m	フリーリレー	1組～6組	15:09
32	男子	4×50 m	フリーリレー	7組～8組		← 7組～8組はA面へ移動					
33	女子	100 m	個人メドレー	1組～14組	15:35	34	男子	100 m	個人メドレー	1組～17組	15:35
34	男子	100 m	個人メドレー	18組～20組		← 18組～20組はA面へ移動					
35	女子	200 m	自由形	1組～10組	16:13	36	男子	200 m	自由形	1組～12組	16:13
36	男子	200 m	自由形	13組～14組		← 13組～14組はA面へ移動					
37	女子	200 m	平泳ぎ	1組～7組	16:57	38	男子	200 m	平泳ぎ	1組～7組	16:57
38	男子	200 m	平泳ぎ	8組		← 8組はA面へ移動					
39	女子	200 m	背泳ぎ	1組～6組	17:34	40	男子	200 m	背泳ぎ	1組～5組	17:34
41	女子	200 m	バタフライ	1組	18:01	42	男子	200 m	バタフライ	1組～2組	18:01
42	男子	200 m	バタフライ	3組～4組		← 3組～4組はA面へ移動					
競技終了										18:13	

※進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります
招集に遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。ご注意ください。

リレーオーダー変更締め切り時間

No 3	混合	4×50 m	フリーリレー	8時30分
No 4・5	女子・男子	4×50 m	メドレーリレー	8時40分
No 30	混合	4×50 m	メドレーリレー	13時00分
No 31・32	女子・男子	4×50 m	フリーリレー	13時00分

※リレーオーダーは変更時のみご提出ください。変更は一度のみとします。
※同一リレー種目には、年齢区分別にかかわらず一人1回しか出場できません。
※リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
※エントリーした年齢区分の変更はできません。

2015年度 日本マスターズ水泳短水路大会 京都会場開催のご案内

新緑の候、貴チームにおかれましては、ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。
この度は、日本マスターズ水泳短水路大会 京都会場にお申込みいただき誠にありがとうございます。

さて、大会の詳細が決まりましたのでご案内します。各チームより、参加選手一人一人にご連絡いただきますようお願いいたします。今回の参加者は、2,415名となり、A面・B面のプールで男女同時進行となります。但し、一部競技進行の都合上、競技場所が変更されています。この場合、招集場所も変わります。競技スケジュールをご覧の上、当日プログラムで泳ぐ場所がA面かB面かを必ずご確認ください。今大会よりA面がダイビングプール側、B面が電光表示板側が変わります。当日プログラムを確認の上、招集場所の間違いや招集遅れのないよう、ご参加ください。

また、今回、各レーンにセンターラインはありません。予めご承知おきください。
マスターズスイマーとして一人一人がエチケット・マナーを守るよう心掛け、参加者全員が快適に水泳を楽しんでいただけるよう、参加チームにご配慮・ご協力をお願いいたします。

【会場案内】 京都アクアリーナ

(メインプール25m×8レーン×2面・アッププール25m×8レーン)

所在地 : 京都市右京区西京極徳大寺団子町64番地

※会場内へは、プール正面玄関を入れてすぐ前の観覧席入口からの入場となります。
更衣室へは、観覧席からプールサイドへ下りてご利用ください。

【交通】 阪急電鉄京都線「西京極」駅下車、徒歩10分
京都市バス「西京極運動公園前」、又は京都バス
「西京極スポーツセンター前」下車 公園内を南へ徒歩10分
※ 車でのご来場は禁止です。

【日程】平成27年5月24日(日)

開 場	7:45
ウォーミングアップ	7:50~8:45
メインプール アッププール	7:50~競技終了まで
スタート練習レーンA面1・2レーン	7:50~公式スタート練習まで
公式スタート練習までは安全に各自で行ってください	
主任打ち合わせ(本部席後)	7:50~8:05
チームリーダーミーティング(B面招集所)	8:05~8:15
競技役員打ち合わせ(B面招集所)	8:15~
公式スタート練習 A面全面使用	8:30~8:45
競 技 開 始	9:00
競 技 終 了	18:08

【進行予定】 競技予定時間をご参照ください。

※開会式・閉会式は行いません。又、日本記録樹立者の表彰は行いません。
※進行予定は、あくまで予定時刻であり、実際の進行状況に応じて変わります。
招集に遅れるといかなる理由であれ棄権扱いとなります。ご注意ください。

■一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則(一部抜粋)■

(1) 出発について(背泳ぎを除く)

- 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。
- 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。
- スタート台またはプールデッキからスタートする競技者が、審判長の長いホイッスルによりスタート台前方またはプールデッキ前縁に出た時に、誤ってプールに落ちた競技者は水中からスタートするものとし、失格にはならない。ただし、出発合図員の号令の後に落ちた場合は、フォルススタートしたと見なされ、その競技者は失格になる。
- 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルによって水に入り、直ちにスターティンググリップを片手または両手で持ち両足を壁につける。

- (2) 背泳ぎについて
- 競技中は、泳者の身体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、およびスタート後、折り返し後の壁から15m以内の距離では、身体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。
 - 折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は連続動作として速やかに行う片腕のかきあるいは同時の両腕のかきを折り返しの初期動作として使用することができる。壁に手でタッチをして折り返す場合は、壁に手がついた後に折り返しの動作が開始されるので、壁に身体の一部が触れるまで仰向けの姿勢を維持しなければならない。
- (3) 平泳ぎについて
- スタートおよび折り返し後の一かき目は、完全に脚のところまで持って行くことができる。その間競技者は水没状態であってもよい。スタートおよび折り返し後の最初の平泳ぎの足の蹴りの前にバタフライキックが1回許される。
 - 折り返しおよびゴールタッチは、両手が同時にかつ離れた状態で行わなければならない。タッチは水面の上下どちらでもよい。折り返しおよびゴールタッチ直前は足の蹴りにつながらない腕のかきだけになってもよい。
- (4) バタフライについて
- 全ての足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。
 - 折り返しおよびゴールタッチは、水面の上もしくは下で、両手が同時に、かつ離れた状態で行わなければならない。
 - 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回のキックと一かきが許される。スタートおよび折り返しの後、身体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまでは、1ストロークの動作中に身体の一部が水面上に出ることを条件に身体が完全に水没することは許される。ただし、水面に浮き上がるための水中での一かきまたは蹴りを除き、水没した状態で泳法を行うことは許されない。
- (5) リレーについて
第2泳者以降が水中からスタートする場合は、事前に審判長に申し出ること。
- (6) 水着の規定について
競技会で着用できる水着は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。
- (7) リレー競技の第一泳者の途中計時および800mの途中計時は、公認記録とはならない。

【競技上の注意】

- 競技は、一般社団法人日本マスターズ水泳協会競技規則に準じて実施します。
- 年齢は、暦年齢（2015年12月31日現在の年齢）とします。
- 全て男女別・年齢区分別のタイムレース決勝とします。
- 競技は、ダイビングプール側のA面と電光表示板側のB面の各25m×8レーンの2面で同時に行います。原則として女子の組はA面、男子の組はB面で行いますが、競技進行上の理由により一部の組の競技場所が変更されています。この場合、招集場所も変わります。プログラムの競技予定時間表で、ご自分の泳ぐ組がA面かB面かをご確認の上、招集所へお越しください。
- 25m・50m種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い、高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により一部複数の年齢区分で組み分けを行う場合もあります。100m・200mの各種目は、競技進行上の理由により年齢区分に関わりなく男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- リレーオーダーの変更は、所定の用紙に必要事項を全て記入の上、締め切り時間までにインフォメーションデスクへご提出ください。変更のない場合は、提出の必要はありません。
変更は1度のみとなります。エントリータイム及び年齢区分の変更はできません。
 - 同一リレー種目には、年齢区分別に関わらず一人1回しか出場できません。
 - リレーオーダー提出後の泳者および泳者の順序の変更は認めません。
 - オーダー変更の際、個人種目に出場している方以外の出場は出来ませんのでご注意ください。
 - リレーの第2泳者以降の泳者が水中からのスタートを希望される場合は、審判長の許可が必要の為、

必ず招集主任へ申告してください。申告がなく水中からスタートした場合は、記録が公認にならない場合がありますので予めご承知置きください。

- 7 チーム受付は、各チームの代表者が行ってください。その際、「チーム受付票」を受付へ提出してください。プログラム(お申込者のみ)・公認記録証・参加章をまとめてお渡しします。

8 招 集

A面招集所(ダイビングプール側) : 女子種目(一部の組を除く)混合フリーリレー(1組~3組)
混合メドレーリレー(1組~3組)、<男子種目後半一部の組>

B面招集所(電光表示板側) : 男子種目(一部の組を除く)混合フリーリレー(4組~5組)
混合メドレーリレー(4組~6組)、<女子種目後半一部の組>

の2ヶ所で行います。プログラムの競技予定時間表で、ご自分の泳ぐ組がA面かB面かをご確認の上、遅れないように招集所へお越しください。

- ① 50m・100m・200m種目の招集は、自分の出場する種目・組の6レース前、25m種目は10レース前までに、招集員にIDカードを提示の上、自己申告しチェックを受けてください。招集では、IDカードが必ず必要です。尚、25m種目はIDカードの提示は必要ありません。
- ② 招集所では「第〇組」と呼ばれます。自分の出場する組であれば招集員にIDカードを提示し、組・レーン・名前を自己申告し、招集受付を済ませ、指示に従い並んでください。
- ③ 自分の組とレーンを忘れないように、また、間違わないように申告してください。
- ④ 25m種目に出場する選手はスタートサイドに荷物の置き場がありませんので、お持ち込みにならないようお願いします。
- ⑤ リレー種目では、招集所で出場者4名揃わないと招集受付できません。4名揃ったら、泳ぐ順に各人が自己申告し、IDカードを提示の上、招集受付をしてください。
- ⑥ 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

注) 必ず自分の組・レーンをご確認の上、招集所へお越しください。組・レーンを間違えて泳ぐと失格となります。

※ よくある間違い・・・

自分の前の組で同じレーンの選手が棄権していた場合、招集又はレーンの後ろに並び際、前につめてしまう方がいます。必ず泳ぐ前に同じ組で泳ぐ選手を確認しておくなど間違いがないようにご自身で確認してください。(特に25m・50mは間違う方が多いのでご注意ください)

9 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について

世界記録の達成が予想される選手及びチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙(世界記録挑戦用紙)に水着のメーカー及び承認番号等必要事項を記入の上、インフォメーションデスクに申告してください。国際水泳連盟(FINA)が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録として申請します。申請の際、計時員3名の計測が必要なため、申告をもとに計時員3名を配置します。必ず申告を忘れないようにしてください。また世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは、住民票のコピー(3ヶ月以内のもの)」が必要となりますのでご準備ください。

FINAへの世界記録申請にはFINA承認水着の着用が必要です。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。レース前又はレース終了後FINA承認水着の確認を行います。FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知置きください。

10 水着について

- ① 水着は、1着しか着用することができません。ただし、水泳用インナーショーツ(サポーター)などのモディスティースーツ(不適切な露出を避けることを目的とした水着)、女性用インナーパット(カップ)などの使用は認めます。
- ② 水着の形状は、男性はへそを超えず膝までが身体を覆う範囲のもの、女性は肩から膝まで(ただし首、肩を覆わないもの)が身体を覆う範囲のものとしします。
- ③ 素材は、繊維(小さなパネルは認める)のみとなります。
- ④ 世界記録・日本記録は、FINAが許可した有効な承認水着を着用した記録のみが認められます。

11 スタートについて

- ① 前の組がスタートしたらスタート台の後ろに立ち、自分の組・レーンで間違いないか必ず確認してください。

- ② 公式スタート練習は、A面すべてのレーンで行います。(8:30~8:45) ターンサイド(更衣室側)からの一方通行となります。(時間まではA面1・2レーンをスタートダッシュ専用レーンとします)尚、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- ③ マスターズ水泳のスタートは、1) スタート台上、2) プールデッキ、3) 水中からのスタートが許されます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面の観点から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- ④ リレーの第2泳者以降で水中からスタートを希望される方は必ず審判長への許可が必要です。招集主任に申告してください。許可なく水中からスタートした場合は、失格となる場合がありますので、予めご承知置きください。尚、世界記録に挑戦するリレーチームはFINAのルールが適用される為、第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録は認められません。

1.2 異議申し立て

競技開始前に判明した異議は、そのレースの出発の合図の前までに、審判長に文章にして提出してください。競技の失格内容や状況等に異議がある場合は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記載し、抗議料5,000円を添えてインフォメーションデスクに提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。なお、**抗議の申請は、チームの責任者に限られます。**(一般選手からの抗議の申請は出来ません) 抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。その他、違反内容の問い合わせについては規定用紙に記入の上、インフォメーションデスクにお申し出ください。

1.3 表彰

- ① 出場者全員に参加章及び一般社団法人日本マスターズ水泳協会公認記録証を発行します。
- ② 各種目の年齢区分の上位3位までの選手及びチームにメダルを授与します。
- ③ マスターズ世界記録・日本記録を突破した選手及びチームには世界記録突破証・日本記録樹立証を授与します。
- ④ 個人のメダル受け取りは必ず本人が行ってください。その際、IDカード又はマスターズ登録カードをご提示ください。メダルの受け取りは大会開催日のみとなります。当日会場でメダルの受け取りができない方は、送料本人負担で後日お送りしますので、メダル引き渡し所で手続きしてください。チームの代表者の方が、出場者のメダルを代わりに受け取ることはできません。

1.4 プールの上がり方

ゴールタッチした選手は、競技役員の指示に従って、他の選手の妨げにならないように注意してプールから上がってください。移動の際は、タッチ板に触れないようご注意ください。25m種目は、次の泳者がゴールタッチするまでに、速やかに上がってください。25m以外の種目は、ゴールタッチした後、レーンロープにつかまり次の組がスタートした後にプールから上がってください。

1.5 健康管理

- ① 大会中の健康管理は、本人の責任とし、自分の体調には十分留意してください。
- ② 会場内で体調不良になられた場合は、医務室にて応急処置をします。
- ③ 当日体調が悪い方は、勇気をもって棄権しましょう。絶対無理をしないようにしてください。事故は、選手や仲間の無理から起こります。
- ④ 各チーム責任者は、所属する参加者について次のことを確かめてください。
 - a. 医師の健康診断又は自己申告に基づいて健康に異常がないこと。
 - b. 競技会当日より前1ヶ月間、週1回以上の水泳練習を行っていること。
 - c. 会場における事故等については、すべて参加者側で処置してください。(応急処置は行います)
- ⑤ 保険証のコピーをご持参ください。
- ⑥ 事故予防標語「マスターズ水泳キーワード9」を徹底の上ご参加ください。

1.6 貴重品の管理について

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございまして一切責任は負えません。観覧席のイスの上やプールサイドに小銭入れ、カードケース、携帯電話を袋の中に置いたままウォーミングアップし、盗難に遭うことがよくありますのでご注意ください。

- ① 貴重品ロッカーとして**チームに1つロッカーを貸し出します。**
ご希望のチームは「ロッカー使用禁止について」のご案内をお読みいただき「ロッカー使用申請書」に必要事項をご記入の上、**代表者が大会受付へ申請書を提出しキーをお受け取りください。**但し、貴重品ロッカー1つの保証金として2,000円をお預かりします。2,000円はキー返却時にお返

しします。(ロッカーキーを必ず返却していただく為の処置です)

- ② 個人でロッカーの使用を希望される方は有料(500円)にて更衣室内ロッカーを貸し出します。希望者は「個人専用ロッカー申請書」にご記入の上、大会受付でお手続きください。数に限りがありますので予めご承知置きください。
- ③ つり銭のいらぬようお願いします。(できるだけ千円札2枚をお願いします)

17 チームリーダーミーティング

5月24日(日) 8:05~ B面招集席にて行います。

競技上の注意事項など変更がある場合は、この折に連絡します。必ずチームの代表者1名が出席してください。

18 更衣室・選手席

大会会場の出入口は2階観覧席からの出入口のみとなります。選手席はメインプール観覧席及び一部通路となります。観覧席での敷物は禁止です。観覧席通路は一部敷物可能です。禁止場所に敷物を敷いている場合は、競技役員より指示がありましたら、移動してください。更衣室・メインプール・サブプールは1階となります。1階へは2階観覧席から電光表示板側とダイビングプール側の2ヶ所の階段をご利用ください。プールサイド・更衣室は履物禁止となります。観覧席よりメインプールへ入場の際、必ず素足になり履物は各自袋に入れてご利用ください。

観覧席の最前列は、危険防止のため使用禁止とします。各チーム譲り合ってご利用ください。

19 カメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影許可について

撮影許可証なしでカメラ・ビデオ・携帯電話等の撮影をすることはできません。

選手・応援者の方で、撮影を希望される方は、撮影許可申請書に必要事項をご記入の上、大会受付にて撮影許可のゼッケンを受け取り、撮影者本人が着用してください。許可証を付けずに撮影をしている不審者を見かけた場合は、大会本部へご連絡ください。許可証をお持ちでもメインプールアリーナ内での撮影はできません。メインプールに向かってプールサイドからの撮影は禁止となります。

【申告が必要な場合について】

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は事前に申告が必要です。

- ① 世界記録に挑戦する方
 - ② 障がいをお持ちで競技規則違反になる可能性がある方
 - ③ テープ等(テーピングテープ・絆創膏)をされる方(要審判長の承認)
 - ④ リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
- ※ ①世界記録に挑戦する方は、【9. 世界記録申請及び日本記録・世界記録該当者の水着着用について】を確認してください。
- ※ ②~④に該当する方は、「出場申告用紙」に必要事項を記入のうえ、大会当日インフォメーションデスクへ提出してください。エントリー時に申告している方は再度申告の必要はありませんが、テープ等使用の申請をしている方につきましては、競技前にインフォメーションデスクにおきまして、使用状況を確認します。指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等、申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。大会当日必ずインフォメーションデスクにお立ち寄りください。
- ※ 出場に介助が必要な障がいをお持ちの方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません。折り返し・ゴールでのタッピング(合図)を必要とする方はチームでご用意ください。(水中と一緒に入ることは不可)。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ※ 車椅子は各自ご用意ください。館での貸し出しを希望される方は事前にご連絡ください。ご用意できない場合がありますので、予めご翔おきください。

【施設上の注意】

- ① 更衣室のロッカーは使用禁止です。必要な場合必ず手続きしてください。【16 貴重品の管理について】参照
- ② 会場内での飲食は観覧席でのみお願いします。
- ③ ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。近隣のコンビニや駅に捨てることのないようお願いします。(クレーム等があると大会ができなくなります)
- ④ プールサイド・更衣室は役員以外履物禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。階段下に脱いだままにせずお持ちください。
- ⑤ プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。プールエリア以外の館内(ロビーなど)

では絶対に水着姿にならないでください。

- ⑥ 会場内での喫煙は禁止です。館外の所定の場所で行ってください。
- ⑦ 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となる為、禁止します。(駐車場に収容しきれない為)
- ⑧ 観覧席でのシート敷き、場所取りはできません。チームで譲り合ってください。
注) 場所取りとは、荷物・テープ・シート・タオル等を置きスペースを確保すること。
- ⑨ その他施設は営業されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。
- ⑩ 更衣室はメインプールの更衣室をご利用ください。1階から更衣室への入場はできません。
- ⑪ 更衣室への出入りは安全管理上プールサイドからのみとさせていただきます。観覧席よりプールサイドへ下りて更衣室にお入りください。サブプールへもプールサイドよりご利用ください。(会場図参照)
- ⑫ 大会中飛び込みプールでは飛び込み選手が練習を行っています。一部使用できない場所があります。ご承知置きください。

【その他】

- ① ランキングは後日お申込みのチームへお送りします。
- ② 大会終了後、記録の申請を協会へ行いますが、個人申込書等の規定用紙にチームIDや個人ID・年齢の記入間違いがあった場合、記録は公認されません。
- ③ リレーオーダー変更用紙・棄権の申し出用紙は、コピーしてご利用ください。
- ④ 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入の上、インフォメーションデスクに提出してください。
- ⑤ プログラム：1,500円、2014年度「50傑ランキング」：3,000円で販売します。
- ⑥ 大会記念のTシャツ・キャップを会場内で販売します。大会参加の記念にお買い求めください。
(Tシャツ：2,000円、シリコンキャップ：2,000円、メッシュキャップ：1,200円)
尚、数に限りがありますのでお早めにご購入ください。
- ⑦ 大会当日、天変地異、天候条件、社会状況によりやむを得ず大会が中止になった場合は、「参加章」「記録証」「申し込まれたプログラム」はチームへお渡ししますが、エントリー料等の返金はできませんので予めご了承ください。

【大会期間中、選手は「IDカード」、引率・応援者は「付添票」が必要】

- ① 2次要項で同封しました「IDカード」の誓約書欄へ必ず署名してください。署名がない場合は参加が認められないため、招集が受けられません。また、裏面の大会当日の緊急時連絡先の記入も忘れないようにしてください
- ② 大会当日、「IDカード」を紛失および忘れた場合は、大会受付にて再発行します。
再発行料として500円が必要です。

【大会当日の緊急連絡先についてのお願い】

緊急時に備え、「大会申込書」「個人申込書」に緊急時の連絡先をご記入いただく事になりました。しかし、申込書類への不備が大変多いため、大会当日チーム責任者の方は下記のとおり、緊急連絡先の把握をお願いします。

- ① 責任者が会場へ同行される場合は、出場者全員の緊急時連絡先を把握しご持参ください。
(選手のご家族(ご家族に連絡できる方)に急を要する連絡ができる電話番号を把握してきてください)
- ② 責任者が会場へ同行しない場合は、大会当日、緊急連絡先の確認をさせていただくときに伝えられるようお願いいたします。

■ 個人情報の取り扱いについて

(一社)日本マスターズ水泳協会(以下「本協会」)の主催する公式競技会および本協会が公認する競技会の参加にあたり、本協会競技者登録・競技会参加等を通じて取得する個人情報および肖像の取り扱いについては以下のとおりです。

1) 個人情報

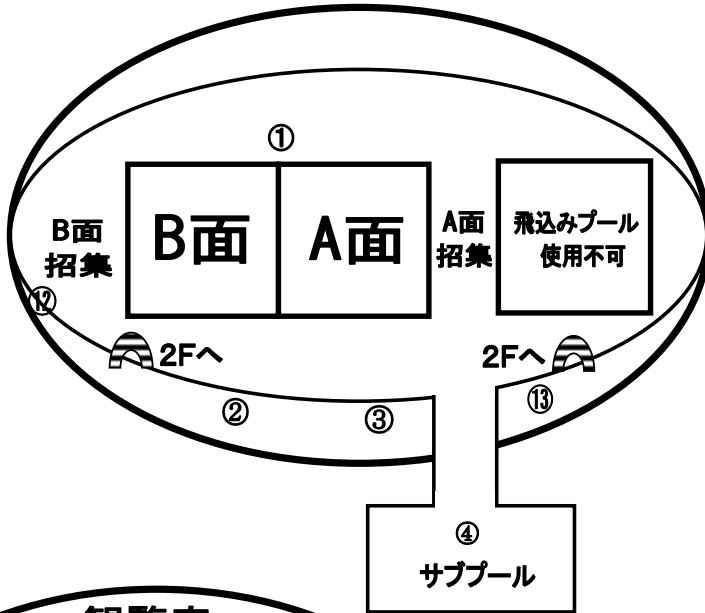
- ・ プログラムやランキング作成を含む競技会運営に使用します。
- ・ 競技結果として本協会のホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。

2) 肖像

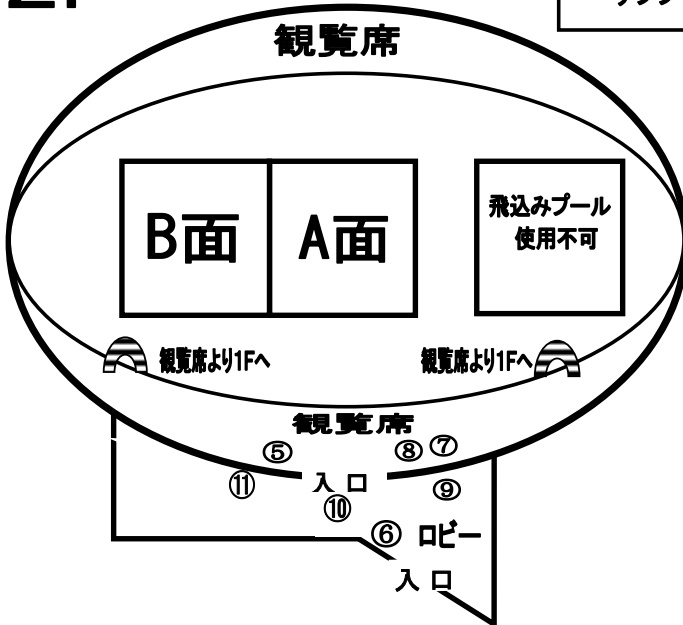
- ・ 本協会ホームページ、マスターズニュース、スイミングマガジン等の媒体に掲載することがあります。
- ・ 本大会の結果報告ならびに今後のマスターズ水泳の普及活動のために使用することがあります。

《京都アクアリーナ会場図》

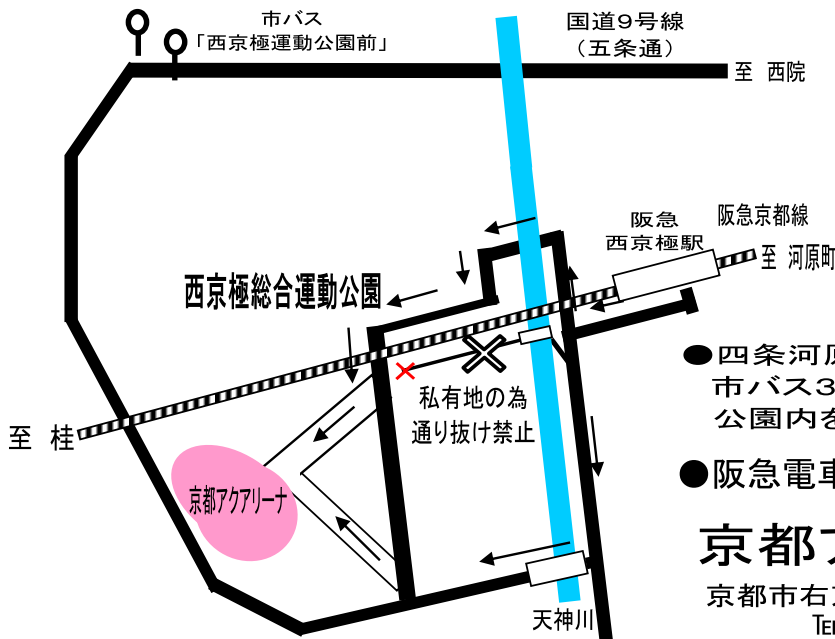
1F



2F



- ① 本部席
- ② 男子更衣室
- ③ 女子更衣室
- ④ サブプール
※サブプール更衣室は利用できません
- ⑤ メダル渡し所
- ⑥ 速報掲示場所
- ⑦ インフォメーションデスク
- ⑧ 受付
- ⑨ 売店
- ⑩ 会場出入口
- ⑪ チーム受付 (8:00-9:00)
9:00以降は受付へ移動します
- ⑫ 救護室 (通路奥)
- ⑬ 役員控室



- 四条河原町、四条烏丸、四条大宮から市バス32系統(西京極運動公園前)下車公園内を南へ徒歩10分
- 阪急電車「西京極駅」下車、徒歩10分

京都アクアリーナ

京都市右京区西京極徳大寺団子町64番地
TEL 075-315-4800